



# 広報

# ふじ

45  
2003  
No.822  
毎月5日・20日発行



春色鮮やかに 心浮き立って  
吉永北地区 菜の花の里まつり

3月23日 鶴無ヶ淵公園

主な内容

平成15年度鈴木尚市長の施政方針

平成15年度富士市の予算

進んでいます「民間シンクタンク」づくり

富士山百景募集

# 鈴木尚市長の

# 施政方針

市長は、市議会二月定例会において、平成十五年度の施政方針を明らかにし、四十六年ぶりに静岡県で開催される第五十八回国民体育大会に向けての意気込みを述べました。

今回は、新年度の主な事業内容について紹介します。



平成十五年度は

元気ある富士市づくり

展開の年

## 市民参加のまちづくり

市民の意見を行政に反映するために、民間シンクタンクを設立（八・九ページ参照）  
情報を積極的に公開していくことを目的とした「富士市情報公開条例」の施行

## 行財政改革の推進

民間企業の経営方法や考え方を取り入れたニュー・パブリック・マネジメントの導入

## 激変する社会情勢への対応

新たな企業の誘致と既設企業の事業拡大を推し進めるため、「企業立地促進条例」を制定  
「麻薬・覚せい剤撲滅都市宣言」に向けた取り組みなど、多発する薬物犯罪の根絶を目指した活動

## 5 つの施策の柱

鈴木市長は、市政運営の基本理念を、「市民とのコミュニケーション」を第一に、豊かで潤いのある安全な都市づくり」とし、その実現へ向けて全力を傾注していくことを強調しました。

また、平成十五年度を「元気ある富士市づくり展開の年」と位置づけ、生き生きとした未来への展望が図られる事業を行っていきます。

新年度の主要施策について、第四次富士市総合計画に位置づけられた五つの柱に沿って紹介します。

### 1 人と自然が調和する環境づくり



富士市エコクラブ交流会

環境学習アドバイザー制度の創設など

**自然環境**  
富士愛鷹山ろくの豊かな緑と自然環境を保全し、自然と共生する社会を確立します。

浮島ヶ原自然公園整備事業、富士山麓ブナ林創造事業など

**地球環境**  
かけがえのない地球を次代に引き継ぐため、今日の環境問題を長期的な視野のもと、総合的な環境施策を実施します。

環境基本計画進行管理事業、騒音、大気汚染、水質汚濁などで快適な生活環境を保全します。

ダイオキシンの対策事業、富士スモッグの実態調査など

### 2 いきいきと働ける仕事づくり

**廃棄物・資源・エネルギー**  
資源循環型社会の構築を目指し、ごみの発生抑制と減量化・資源化を促進します。

事業系一般廃棄物の減量化総合対策計画の策定、富士地区地球温暖化防止モデル事業、新環境クリーンセンター建設準備など

**地下水・上水道・下水道**  
地下水の保全や適正な利用を進めるほか、上水道の安全で安定した給水サービスを提供するとともに、



下水道整備工事

に、下水道の管路整備を進めます。

上水道基幹管路の耐震化、老朽管の布設かえ、下水道の東部浄化センター増設工事・西部浄化センター更新改築工事など

#### 工業

中小企業の経営基盤の安定、研究開発のための支援などを行うほか、企業の積極的な誘致に努めます。

富士市企業立地促進条例の制定、富士市中小企業等はばたき支援



富士川楽座にて「紙のまち富士」をPR

事業、富士市中小企業経営活性化資金貸付事業など

**商業・流通・観光**  
商店街の活性化や経営基盤の強化を図るため、商店街が行う商業基盤整備やイベントなどの共同事業を支援します。また、流通拠点を整備し、物流の効率化を促進するとともに、観光施設の有効活用と整備を進めます。

中心市街地活性化基本計画策定事業、観光ボランティア養成事業、観光基本計画策定事業、市場活性化事業など

**農林業など**  
農家の経営安定と農作物の安定的な供給を図るため、富士のやぶ北茶、ナシ、イチゴなど特産品の



生産性向上やPR活動を支援するほか、土地改良事業を行います。また林業では、富士ヒノキの産地銘柄の確立を図るとともに林道整備を進めます。

富士市農業振興地域整備計画の見直し事業、大久保地区の基盤整備事業、林道網整備事業など

### 労働・雇用

勤労者の生活の安定と向上を図るための事業を進めます。

勤労者住宅建設資金・勤労者教育資金・くらしの資金貸付事業、緊急地域雇用創出特別対策事業の実施など

## 3

### 健やかで温もりのある暮らしづくり

#### 保健・医療

生涯を通じた健康づくりを推進するため、母子保健などの保健予防の充実を図ります。また、地域基幹病院としての役割を担う中央病院の医療体制の充実を図ります。

ブックスタートふじ事業、予防接種・健康診査・母子保健事業などの実施など

#### 地域福祉

地域の連帯に支えられ、だれもが安心して暮らせる福祉のまちづくりを進め、在宅福祉サービスや福祉施設の充実を図ります。

ふじやま・くすの木学園改築事業、痴呆性徘徊高齢者探索事業、対象者別のショートステイ事業など

#### 社会参加

だれもが積極的に社会参加ができるよう、ユニバーサルデザイン化を進めるほか、出会いとふれあ

いの場づくりを進めます。

ユニバーサルデザイン施設整備事業（市庁舎窓口のローカウンター化、JR富士駅エレベーター設置ほか）など

#### 子育て

少子化対策として、保育サービスの充実や医療費の助成などを行い、安心して子どもを生み育てられる環境の整備に努めます。

第一保育園改築事業、放課後児童クラブの整備（原田・吉永・天間地区）、子どもの遊び場「ぐるん・ぱよねのみや」の開設など



ぐるん・ぱよねのみや  
（米の宮公園内）

## 社会保障

経済的保障、国民年金・健康保険、介護保険などの適正かつ安定的な運営を図ります。

健康づくり推進事業、介護相談員派遣事業など

## 消費生活

安全で安心できる消費生活が営めるよう、啓発活動を行うとともに、相談業務を行う消費生活センターの機能強化を図ります。

# 4

## こころかよいあう豊かな人づくり

### スポーツ

生涯スポーツを推進するため各種事業を実施するほか、本年開催される国民体育大会の成功に向け、全力で取り組みます。

第五十八回国民体育大会の実施、小中学校屋外運動場の夜間照明施設の改修など

### 文化

十周年を迎えるロゼシアターで多様な芸術文化事業を実施するとともに、市民の文化活動を支援します。

### 青少年育成

創造性豊かな青少年育成のための事業を行います。

### 男女共同参画社会

性別による偏りのない社会を築くため、男女共同参画プランに掲げた施策や事業を積極的に推進します。

### コミュニティ

町内会、生涯学習推進会や自主活動グループなどが行うまちづくり



授業風景（富士中学校）

## 学校教育

活力と創造性に満ちた特色ある学校づくりや教育環境の整備を進めます。

一学期制の試行、小中学校校舎等耐震改修事業、養護学級支援員活用事業など

## 社会教育

生涯学習推進プラン「ふじトウモロースクール」構想の具現化を進め、市民の学習機会の拡充に努めます。

公民館活動推進事業など

## 国際交流

外国人とともに生きる住みよい環境づくりを進めます。

国際交流ラウンジ事業など

# 5

## 安全で心地よい快適な街づくり

建築物等整備助成事業など

### 防災

市民の安全な暮らしを守るために、防災体制の強化や施設の整備を進めます。

わが家の専門家診断事業、東名高速自動車道の跨道橋の耐震補強工事の実施など

### 治山・治水

河川の改修や雨水貯留池などの建設を行います。

富士早川、下堀川の改修、江尾江川の調整池建設事業など

### 消防・救急

消防・救急体制の拡充強化を図るとともに、住民に対する応急手当普及啓発活動を進めます。

### 住宅・公園

市営住宅の建てかえや高齢者対応住戸改善などを進めます。また、都市公園の整備や緑化事業を進めるほか、既存公園の機能の充実と施設の安全性を確保していきます。ばら制定都市会議（ばらサミット）の開催、四丁河原公園・かがみ石公園の整備など

## 道路

安全で快適な市民生活が送れるよう、幹線道路や生活道路の整備を進めます。

本市場大淵線、臨港富士線の整備、第二東名側道の整備など

## 交通

総合的な都市交通システムの調査・研究に努めます。

## 市街地整備

良好な市街地形成のために、土地区画整理事業などの基盤整備を進め、都市機能の充実を図ります。

公共交通網調査事業、都市計画マスタープラン策定事業、優良



本市場大淵線

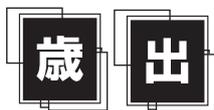
平成15年度の当初予算案が、3月24日の市議会2月定例会本会議において可決されました。市の予算には、一般会計と特別会計、企業会計があります。

一般会計とは、市税収入を主な財源として、道路、福祉、教育などの行政の基本的な事業に使う会計のことです。

特別会計と企業会計は、一般会計と切り離し、特定の事業ごとに分けて経理をしており、富士市には、19の特別会計と2つの企業会計(水道事業・病院事業)があります。

一般会計	671億	円
特別会計	483億5,652万円	
企業会計	172億4,565万円	
<b>合計</b>	<b>1,327億</b>	<b>217万円</b>

# 会計



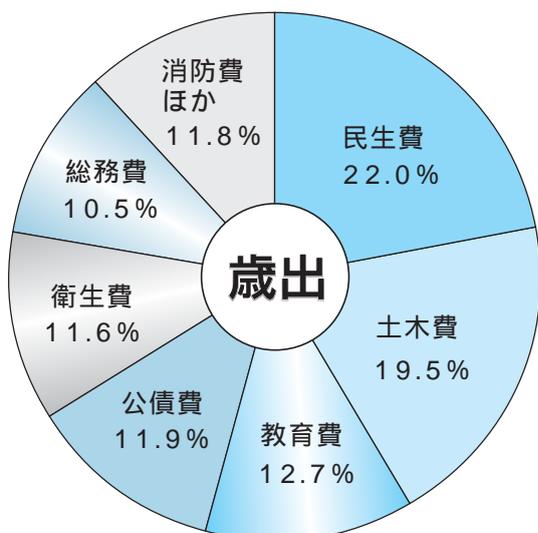
科目別	支出金額
総額	671億 円
民生費 (高齢者・児童などの社会福祉に)	147億6,834万円
土木費 (道路や公園などの整備に)	130億8,187万円
教育費 (学校整備や社会教育に)	84億9,272万円
公債費 (借りたお金を返すために)	80億1,573万円
衛生費 (ごみ処理や病気の予防に)	77億5,043万円
総務費 (庁舎管理や国際交流などに)	70億3,815万円
消防費 (消防・水防・防災のために)	28億2,723万円
労働費 (働く人のために)	25億1,858万円
農林水産業費 (農林業や水産業のために)	11億6,899万円
商工費 (商業や工業の発展のために)	8億 669万円
議会費 (議会の運営のために)	5億 768万円
その他 (災害復旧、予備費などに)	1億2,359万円

## 民生費の割合が3年連続でトップに

平成15年度も、第四次富士市総合計画に沿って、その掲げる諸事業の計画的な実施に向けて予算を定めました。歳出を目的別に見ると、民生費が22.0%を占め、3年連続してトップの割合となり、続いて土木費19.5%、教育費12.7%、公債費11.9%の順になっています。

民生費は少子高齢社会に向けたさまざまな福祉施策に充てられます。主な事業としては、ふじやま・くすの木学園建設事業や放課後児童クラブの整備・拡充などがあります。そのほかの主な事業としては、小中学校校舎等耐震化事業、岩本山団地建設事業、国民体育大会開催事業などがあります。また、行財政改革の推進により、人件費など経費の削減に努めました。

## 目的別歳出 671億円



市民1人あたりに使うお金  
**27万6,698円**

\*平成15年3月1日の人口24万2,503人で算出

## 企業会計

### 病院事業の予算額

**129億1,004万円**

市立中央病院は、基幹病院としての役割を踏まえ、医療機器の整備などを積極的に行い、病院機能の充実を図ります。

### 水道事業の予算額

**43億3,561万円**

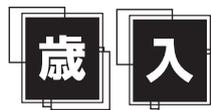
上水道の安定供給を図るため、水道施設の維持管理、老朽管の布設替えを行います。

一般会計予算額は

**671億円**

## 元気創造 **ステップアップ** 予算

# 平成15年度 富士市の予算



**一般**

### 財源の61.4%は皆さんから納めて いただく市税です

歳入は、市が独自に収納できる市税（市民税や固定資産税）などの自主財源と、国や県から補助・交付される国・県支出金や市債などの依存財源から構成されています。

平成15年度の一般会計予算の歳入に占める自主財源の割合は74.1%です。しかし、景気の低迷に伴う個人・法人市民税の減収、固定資産の評価替えに伴う固定資産税の減収が見込まれます。こうした市民や企業の皆さんから納めていただく市税が全体の61.4%と昨年比へ1.5%減少し、一段と厳しさを増しています。

科目別	収入金額
総額	671億 円
市税 (市民税・固定資産税など)	412億 140万円
国庫支出金 (国からの補助金など)	53億 2,756万円
市債 (市の借入金)	37億 2,220万円
諸収入 (貸付金元利収入など)	36億 8,421万円
県支出金 (県からの補助金など)	28億 1,424万円
地方消費税交付金 (県から交付される消費税)	23億 円
分担金及び負担金 (施設入所者の負担金など)	17億 3,007万円
使用料及び手数料 (市営住宅使用料など)	17億 1,171万円
地方特例交付金 (国から特例的に交付されるお金)	14億 円
繰越金 (前年度からの繰越金)	10億 円
地方譲与税 (国から地方に譲与されるお金)	7億 3,300万円
その他 (寄附金、財産収入など)	14億 7,561万円

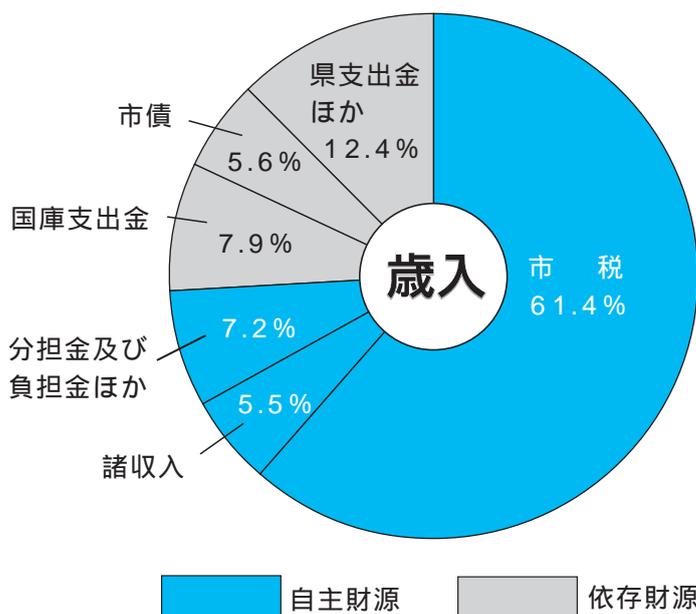
## 特別会計

予算額 483億5,652万円

\*下の表では、財産管理特別会計（内山、旧吉原、旧島田、旧今泉、旧今泉・一色・神戸・今宮、旧元吉原、旧須津、旧吉永、旧原田）を省略してあります。

特別会計区分	予算額
国民健康保険事業	164億8,300万円
老人保健医療事業	143億6,900万円
下水道事業	80億5,500万円
介護保険事業	71億8,900万円
公共用地先行取得事業	8億6,000万円
墓園事業	5億3,700万円
地方卸売市場事業	1億6,900万円
新富士駅南地区土地区画整理事業	1億6,200万円
駐車場事業	9,770万円
富士駅周辺土地区画整理事業清算金	132万円

### 財源別歳入 671億円



進んでいます

市民本位のまちづくりに向けて

# 「民間シンクタンク」づくり

「コミュニティ・シンクタンクふじ（仮称）」の提言がまとまりました

## 市民と行政の協働によるまちづくりへ

市では、市民と行政の協働によるまちづくりを進めることが市政運営の基本であると考えています。これを受けて、市民懇話会では、これまでの行政への市民参加のあり方を一歩進めて、市民の皆さんの思いや願いを直接行政に届ける「市民の立場に立って、市民の思いを代弁できる政策提言機関」の創設を提言しました。

「コミュニティ・シンクタンクふじ」は、さまざまな行政課題に対して提言を行い、行政内部で同時に検討される政策案と互いに競い合い、より質の高い政策として実現を目指します。

## 「コミュニティ・シンクタンクふじ」の目的

市民ニーズ（課題）を吸い上げ、それに関する調査研究に基づき政策提言を行います。行政から特定課題を受託し、それに関する調査研究に基づき政策提言を行います。独自に考え出した事業を社会実験的にコーディネート（調整・とりまとめ）し、みずから実施します。行政の実施する各種施策について市民の意向を調査し、その内容を検証、評価します。

## 市民懇話会が提言した「コミュニティ・シンクタンクふじ」概念図

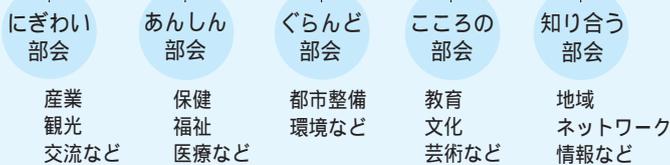
市民から公募する5つの部会の「市民企画会議」を設け、テーマごとの「調査研究チーム」の構成母体となる専門家や市民からなる「人材バンク」を設置します。また、運営実務を担う理事会、事務局のほか、有識者によるアドバイザーも設置します。

## 市民企画会議

**特徴**  
横断的な組織  
広くオープンな情報公開を行う  
だれでも参加可能

### 全体会

ワークショップ（作業部会）の議論の中から検討するテーマを探す



市民ニーズ（課題）を吸い上げる

各部会は、約20人、全体100人の市民で構成  
任期は、1期2年  
毎年各部会で約10人を公募

富士市民

アドバイザー  
使命に沿った活動をしているか、情報公開を行っているかなどのチェックやアドバイスをを行う。

調査テーマ、調査方法の素案を作成・提案

独自に考え出した事業を社会実験的にコーディネートし、みずから実施

行政の実施する各種施策について市民の意向を調査し、その内容を検証、評価

地方の時代と言われる今日、市では市民の意向を的確に行政へ反映するため、市民の立場で行政に対して政策提言を行う「民間シンクタンク」の創設を構想しました。  
このほど、そのあり方などを検討してきた「民間シンクタンクを考える市民懇話会」による提言がまとまりましたので、ご紹介いたします。

## 民間シンクタンクを考える市民懇話会の活動

民間シンクタンクの創設には、より多くの市民の皆さんの意見を反映させることが、創設過程の透明性を高める意味でも大変重要です。

昨年十一月に、有識者や市民団体代表者など十六人からなる「民間シンクタンクを考える市民懇話会」が発足。メンバーは、よりよいシンクタンクの創設を目指して、全体会やワーキングを頻繁に開催し、検討を重ねてきました。

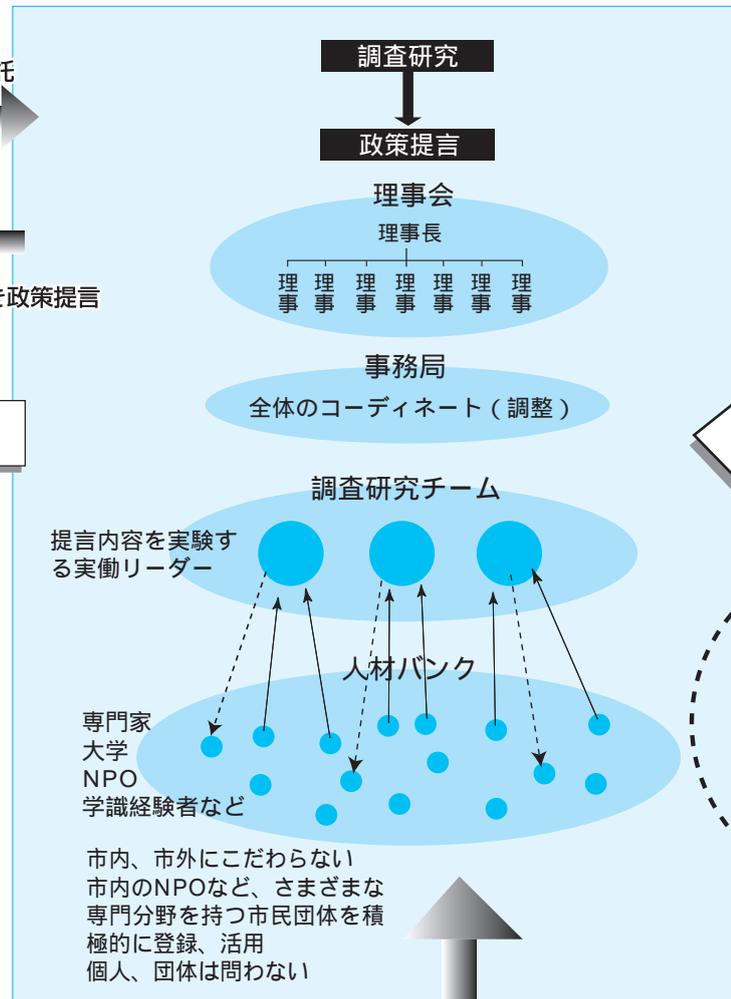


すくた NPO政策研究所の直田春夫さんを講師に招き、「新しい公共の担い手をつくる」をテーマに公開勉強会を開催。



3月14日、「市民に軸足を置き、市民の思いを代弁できる政策提言機関」として、「コミュニティ・シンクタンクふじ」の設立・運営についての提言書を市長へ提出しました。

## コミュニティ・シンクタンクふじ (民間の非営利団体)



## 民間シンクタンクを 考える市民懇話会

座長 米村洋一さん



### 市民がつくるよさを生かしたシンクタンクに

限られた時間の中で、懇話会のメンバーは一丸となって行政から独立した市民を代表するシンクタンクはどうあるべきか議論を尽くしました。その結果、提言に市民企画会議などの仕組みを盛り込みました。これらがうまく機能すれば、全国に先駆けた市民参加の手法として評価されています。

今後は早い段階で政策を提言できる実力をつけることが大切になります。市民がつくるシンクタンクだからこそ、コストをかけず現実の生活からの直接的な情報が得られます。その視点を生かし、公共的な施策の提言に力を発揮していけると思います。

特定課題を受託

行政

調査研究に基づき政策提言

クライアント  
(依頼主)

政策提言

将来的には...

企業

各種団体

政策執行

「コミュニティ・シンクタンクふじ」は、市民が主体の任意組織として設立し、ことしの秋を目標にNPO法人として組織化していく予定です。

今後の動きについては、富士市ホームページなどに掲載していきます。

問い合わせ 行政経営課 ☎五五二二七一九

富士市ホームページ <http://www.city.fuji.shizuoka.jp/>

# 富士山百景 募集

市では、観光振興を目指して現在策定を進めている「観光基本計画」の一環として、富士山百景を選定し活用していきます。私たち郷土の誇りである富士山のすばらしい眺めを国内外へPRしていきます。皆さんお薦めの富士山を眺められる場所を教えてください。

## 教えてください

## あなたの「富士山」

「お気に入りの富士山の眺め(眺望地点)」を募集します

### 募集内容

富士山、または富士山を背景とする自然や地形、植物や花、農業、まち、歴史、人や営みなど、富士市らしい景観を眺めることができ、次の要件を満たす富士山眺望地点(区域)

- 「富士山の眺め」または「富士山を背景とした富士市の眺め」であること
- 富士市内からの眺めであること
- 「富士山」が見えること

個人の所有地などで一般に公開されていない地点、到達するのが非常に困難な地点からの眺めでないこと

**募集期間 平成16年3月31日まで**

4つの期間に区切ってその都度締め切りをし、応募状況などの中間報告を行います。

第1期「春」 4月1日～6月30日

第2期「夏」 7月1日～9月30日

第3期「秋」 10月1日～12月31日

第4期「冬」 平成16年1月1日～3月31日

### 応募方法

応募用紙(商業労政課、各公民館など公共施設で配布のほか、富士市ホームページでダウンロードできます)に必要事項を記入して、写真とともに郵送、持参またはEメールで富士市役所商業労政課へ。

資料として同封する写真はサービス判程度で、一人何点でも応募できます。応募写真は選定に用いるほか、本事業の広報資料として公開することがあります(応募書類、同封の写真は返却しません)。

注) 写真コンテストではありません

問い合わせ 富士山百景選定作業事務局(商業労政課) ☎55-2777

✉sy-syougyou@city.fuji.shizuoka.jp

🌐http://www.city.fuji.shizuoka.jp/

富士市観光基本計画 モニターツアー参加者募集

参加費

**無料**

### 春の富士山麓・水の恵み体験ツアー

とき 5月10日(土) 9:00～16:30

内容 製紙工場見学、湧水散策、落花生種まき体験など

対象 県内在住・在勤の人 定員 40人

申し込み 4月25日までに、電話またはFAX・Eメール、はがきで、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、富士市役所商業労政課へ

〒417-8601 永田町1-100

☎55-2777 📠51-1997

✉sy-syougyou@city.fuji.shizuoka.jp

### 実感!! 富士の湧き水～森づくり体験

とき 5月11日(日) 9:00～16:00

ところ 富士山国有林ほか

内容 間伐作業体験、人工林・制水工の見学など

対象 県内在住・在勤の人 定員 40人

申し込み 4月25日までに、Eメール、FAXまたははがきに、「富士の森づくり応募」と記入し、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号を書いて、県富士農林事務所森林整備課へ

〒416-0906 本市場441-1

☎65-2202 📠64-8430

✉fuji\_mori@hq.pref.shizuoka.jp

お便りください

このコーナーは、皆さんの意見や地域の問題をお届けしています。  
広報広聴課 ☎55-2700へご連絡ください。



## 市長への 手紙から

### 缶のゴミ袋について

今回は、市長への手紙に寄せられた声の中から、何通かに共通していた話題「缶のゴミ袋」について紹介します。

#### 「市長への手紙」から

缶のゴミ袋が配られるのはよいのですが、空き缶がたくさん出ます。もっと袋を大きくするなど、工夫できないでしょうか。

(四十代女性)

缶のゴミ袋が町内会で配布されますが、私の家はたくさんあるので要りません。欲しい人だけに配るようにしてください。各家庭によって、必要枚数が違うと思うので、スーパーなどで買えるようにしたらどうでしょうか。

(匿名)

#### 【市長からの回答】

ご意見をいただきありがとうございます。ご了承ください。

缶の指定袋は、年に一度八月から九月にかけて、町内会長を通して一世帯あたり十五枚を各家庭に無料で配布しています。

この指定袋は、市が収集する一般家庭分から、商店や事業所から出る缶を排除することを目的に平成五年から導入しました。もう一つの目的は、収集効率



の向上です。指定袋のままパッカー車に積み込むことができず。

各家庭によって指定袋の多い、少ないがあると思います。

各家庭に合った大きさ・枚数を配布できればよいのですが、今の方法ではそれぞれの希望に応じることは困難です。

指定袋が多い人は、不足している人のために町内会長に戻していただくか、翌年の配布のときに断っていただくという方法をとってください。袋が余ったからといって燃えるゴミの袋として出すことはできません。

また、指定袋が不足する人は町内会長からいただいでください。町内会長に予備がない場合は、市から町内会長へ指定袋をお渡ししています。缶の指定袋の店頭販売をすると、一般家庭と事業所のごみの区別ができなくなるため実施していません。

お手数ですが、各家庭で指定袋の必要枚数を調節してください。

問い合わせ 廃棄物対策課

☎五五二七六九



日本各地を歩いて  
「ふるさとの富士」をめぐる

## 黒川 道雄さん

(中丸)



天狗の庭(長野県)にて  
黒川さんは右から2人目

日本各地には、山の容姿や信仰の対象となったことから富士と名前がついた「ふるさとの富士」が四百余りあります。

黒川さんは、現在百七十六のふるさとの富士に登頂しています。黒川さんは「ふるさとの富士に興味を持つようになったのは、全国の富士山が紹介されていた雑誌を見たことがきっかけでした。それ以前から歩くことは好きで、いろいろな山に登っていました。現在、夏休みなど長い休みを利用し、日本列島縦



断の歩く旅をしています。一九八九年一月に鹿児島県佐多岬をスタートし、目指すゴールは北海道宗谷岬です。今は秋田県を歩いていて、これからさらに北上し、岩木山と羊蹄山を歩くことを楽しみにしています。歩く計画を立てるとき、ルート付近にふるさとの富士がないか調べ、寄り道をするようにしています。山を登る楽しさだけでなく、歩くルートを調べる楽しさ、写真を撮る楽しさもあります。撮影した写真は、富士市ホームページ「ふるさとの富士山大集合」のコーナーに投稿しています。ふだんの休日は、日帰りでできる場所に行きます。その中で私の好きな場所は、焼津市の満観峰です。歩きがいがあり、茶畑や富士山の眺めが楽しめます。私のお薦めですね」と話してくれました。

## 健康ウォーキング講座

☎ 保健福祉センター 64-8993

と き 5月8日～7月10日 各木曜日 9:15～11:30 計8回(5月15日は13:00～15:30、6月26日・7月3日は時間指定)  
 ところ フィランセ西館4階ホール  
 内容 ウォーキング、ストレッチ体操、ダンベル体操など  
 対象 市内在住でコレステロール、中性脂肪の値が要指導の40～64歳の人  
 定員 30人  
 受講料 450円(スポーツ保険料)  
 申し込み 5月2日まで受け付けます。電話で保健福祉センターへ

## 平成14年度未受診者の肝炎ウイルス検診

☎ 保健福祉センター 64-8992

市の基本健康診査該当者で、平成14年4月1日～平成15年3月31日に40・45・50・55・60・65・70歳になり、平成14年度に肝炎ウイルス検診を受けなかった人は、15年度の基本健康診査と一緒に肝炎ウイルス検診を受診できます。  
 申し込み 希望者は電話で保健福祉センターへ  
 肝炎ウイルス検診は年度ごとに節目年齢に達する人が主な対象者です。15年度の対象者については健康カレンダーをごらんください。

## センター婦人がん検診

☎ 保健福祉センター 64-8992

と き 5月7日(水)、5月21日(水) 13:30～14:15受付  
 ところ フィランセ西館1階診察室  
 内容 子宮頸がん・乳がん検診  
 対象 市内在住で30歳以上の女性  
 受診料 1,100円(70歳以上の人は無料)  
 申し込み 電話で保健福祉センターへ予約してください  
 不正出血・子宮筋腫などがある人は医療機関での検診をお勧めします。



## 65歳以上の人(第1号被保険者)の介護保険料が変わります

☎ 介護保険課 55-2765

段階	対象者	12～14年度	15～17年度(年間)
1	生活保護受給者・老齢福祉年金受給者かつ世帯員全員が市民税非課税	1万7,700円	1万3,500円
2	世帯員全員が市民税非課税	2万6,500円	2万3,700円
3	本人が市民税非課税(世帯員に市民税課税者がある場合)	3万5,400円	3万3,900円
4	本人が市民税課税(前年の合計所得金額が250万円未満)	4万4,200円	4万3,000円
5	本人が市民税課税(前年の合計所得金額が250万円以上)	5万3,100円	5万6,100円

介護保険料は3年ごとに見直される介護保険事業計画をもとに算定します。

## 第13回ワイワイわんぱく源平合戦 ☎ 児童福祉課 55-2763

紙のかぶとをかぶって「源平合戦歴史ゲーム」を楽しんじゃおう!

と き 5月5日(月) **こどもの日** 13:00～15:00(受付12:30～)

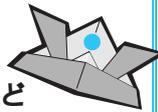
ところ 広見公園 雨天: 岳陽中体育館(上履き持参)

内容 ジャンケン関所 大将の行進 源平くす玉わり合戦など

参加費 無料

申し込み 当日直接会場へ

駐車場に限りがありますので乗り合わせまたは公共交通機関の利用をお願いします。



## 看護師等再就業相談のお知らせ

☎ 中央病院看護部 52-1131 内線2207

～勇気を出して再出発を～

看護職の資格を持ち、再就業を考えている人、医療・福祉施設で看護職を求めている人などの相談を行います。

と き 5月14日(水) 10:00～14:00

ところ 富士宮市保健センター

申し込み 当日直接会場へ(無料)

問い合わせ 静岡県ナースセンター

東部支所 ☎055-920-2088

## おわびと訂正について

3月5日号の「広報ふじ」3ページに誤りがありましたので、訂正するとともにおわびいたします。

投票区の変更

誤 正  
 広見本町 広見新町

## 4月の休日当直医など

内科・小児科・外科  
 救急医療センター 51-0099 津田  
 診療時間  
 平日 午後7時～翌朝8時  
 土曜日 午後2時～翌朝8時  
 日曜祝日 午前9時～翌朝8時

4月6日(日)

産婦人科 谷クリニック 61-0039 八幡町  
 眼科 吉原中央眼科医院 53-0360 吉原3  
 耳鼻科 芹沢クリニック 993-8000 裾野  
 柔道整復 佐藤接骨院 71-7396 天間  
 4月13日(日)  
 産婦人科 たむらレディースクリニック 65-7777 米之宮町

眼科 天神眼科医院 (0544) 23-7050 富士宮  
 耳鼻科 井上医院 (055) 921-8765 沼津  
 柔道整復 萩原接骨院 72-4524 天間

4月20日(日)

産婦人科 中島産婦人科医院 51-4188 青島町  
 眼科 中島眼科クリニック 72-0011 入山瀬  
 耳鼻科 沼津市立病院 (055) 924-5100 沼津  
 柔道整復 渡辺接骨院 61-0548 富士町

4月27日(日)

産婦人科 長谷川産婦人科医院 53-7575 吉原5  
 眼科 安藤眼科医院 (0544) 26-8833 富士宮  
 耳鼻科 関病院 (055) 971-4133 三島  
 " かみでクリニック 53-3321 伝法  
 柔道整復 二宮整骨院 53-8833 伝法

4月29日(火)

産婦人科 宮崎クリニック 66-3731 松岡  
 眼科 小森眼科クリニック 21-0333 伝法  
 耳鼻科 永倉クリニック (055) 963-3011 沼津  
 柔道整復 高橋接骨院 53-8751 石坂

休日救急歯科診療

診療時間 午前9時～午後4時

診療場所 歯科医師会館 ☎53-5555

平日の夜間及び休日当直医の  
 問い合わせは... ☎51-9999

## 自衛隊幹部・候補生募集

☎ 市民課 55-2746

区分 医科・歯科幹部  
一般・技術幹部候補生  
歯科・薬剤幹部候補生

応募資格 医師・歯科医師免許取得の人 20歳以上26歳未満の人  
20歳以上30歳未満で専門大卒者  
(薬剤は26歳未満)  
とも大卒見込み者も含む

願書受付 5月9日(金)まで

試験日 5月29日(木) 5月24日(土)・25日(日) 5月24日(土)

問い合わせ 自衛隊富士募集事務所 ☎51-1719

## 明るい選挙推進協議会委員募集

☎ 選挙管理委員会 55-2879

明るく正しい選挙を目指し、選挙の啓発・宣伝活動を進める明るい選挙推進協議会委員を募集します。

対象 市内在住で20歳以上の人  
定員 10人(任期2年)  
申し込み 5月10日までに、はがきまたはEメールに住所、氏名、年齢、職業、応募理由、電話番号を書いて、〒417-8601 富士市選挙管理委員会へ

E-mail: in-senkyokanri@city.fuji.shizuoka.jp

地域の花いっぱい運動を応援します  
花の苗無料配布

☎ みどりの課 55-2793

公共性のある花壇用の花の苗を無料で配布します。希望する苗の1年間分を一括で申し込んでください。

対象 公共性のある花壇  
配布する苗と配布日(9:00~12:00)  
サルビア、マリーゴールド

6月12日(木)~14日(土)

パンジー、アリッサム

11月6日(木)~8日(土)

配布場所 広見公園西側駐車場

申し込み 4月21日まで(必着)に、申込用紙(みどりの課にあります)またははがきに花壇名、希望する苗と本数、面積、植栽場所略図、受け取り日、代表者の住所、氏名、電話番号を書いて、〒417-8601 富士市役所みどりの課へ

重度身体障害者の  
住宅設備改造費を補助します

☎ 障害福祉課 55-2761

対象 ~ とも該当する人  
下肢、体幹または視覚に重度(1・2級)障害を持つ人  
障害のため住宅を改造する必要があると認められる人  
平成14年分の所得税額が12万円以下の世帯に属する人

補助額 障害を持つ人に適するよう浴室、便所、洗面所、台所などを改造する経費の4分の3以内の額(限度額72万9,000円。ただし介護保険適用者は54万9,000円)

申し込み 7月31日までに直接障害福祉課へ

事業系一般廃棄物  
処理手数料を改定します

☎ 廃棄物対策課 55-2769

4月から市の一般廃棄物収集運搬業の許可を受けた人及び事業者がみずから市の環境クリーンセンターに搬入する場合の処理手数料を次のとおり改定しました。ご理解とご協力をお願いします。

改定内容 一般廃棄物処理手数料を100kgまで700円を1,000円に引き上げます。以後10kg増すごとに100円が加算されます。

せん定枝は手数料を据え置きます。

## 第22回ボランティア講座

☎ ボランティアセンター 64-7100

ボランティア活動は、決して難しいことではありません。あなたらしいボランティアを探してみましょ。

とき 5月10日 5月17日  
5月24日 各土曜日  
10:00~12:00

ところ フィランセ東館3階ボランティアルーム

内容 ボランティアについてのパネルディスカッション  
障害を持たれた人とふれあひましよう講演「仲間作りとボランティア活動」講師 松藤和生さん(KT福祉研究所代表)

定員 各70人 50人

受講料 無料

申し込み 電話でボランティアセンターへ

「ゆめのくにのおんがくかい」  
スタッフ募集

☎ 障害福祉課 55-2761

12月9日は障害者の日です。この日にちなんだ記念事業「ゆめのくにのおんがくかい」を開催します。

この事業を開催するに当たり、実行委員会を組織し、記念事業を企画・運営します。実行委員、支援スタッフとして参加してみませんか。

募集区分 実行委員(障害者本人)支援スタッフ(健常者)

募集対象 市内在住・在勤の人

募集人員 各15人程度

申し込み 4月30日までに電話で障害福祉課へ

青年海外協力隊、日系社会青年  
ボランティア募集

☎ 国際交流室 55-2704

資格 20~39歳で日本国籍の人  
説明会(各会場とも18:30~20:30)

とき	ところ
5月7日(水)	三島市文化会館
5月8日(木)	あざれあ(静岡市)

5月7日は青年海外協力隊の説明会のみ開催。

募集期間 4月10日~5月20日

問い合わせ JICA中部国際センター ☎052-702-1391

説明会の予約は不要(入場無料)

## 女性のための結婚相談

☎ 社会福祉協議会 64-6600

女性会員を募集するために女性のための特設結婚相談を行います。

とき 5月25日(日) 10:00~15:00  
ところ フィランセ東館1階相談室  
参加費 無料

問い合わせ ハッピーネスFUJI(富士市結婚相談所) ☎64-6604

毎週水曜日及び第2・4日曜日の10:00~15:00に定期的に行います。

4月の教育委員会会議  
4月定例会を次のように開催します

とき 4月18日(金) 15:30~

ところ 市役所8階政策会議室

☎ 教育総務課 55-2865

## 女性史講座 - 中世から近世へ - 中世文学に見られる女性と家庭

☎ 西図書館 64-2110

と き 5月28日、6月25日、7月23日、8月27日、9月24日、10月22日、11月26日、12月10日、1月28日、2月25日、3月24日 各水曜日 10:00~11:30 計11回

ところ 西図書館

講師 窪田信子さん(富士フェニックス短期大学教授)

定員 60人(先着順)

受講料 5,500円(テキスト代含む)

申し込み 4月30日までに直接または電話で保科 方(松岡1174-10)へ ☎62-0388

## 中央図書館講座

☎ 中央図書館 51-4946

講座名	と き	定員
古文書 解読講座	5月~3月(8月を除く) 土曜日 13:30~ 入門・初級、中 級別に各全10回	120人
セミナー 読書会	5月~3月(8月を除く) 毎月第2木曜日 10:00~全10回	20人

ところ 中央図書館

受講料 無料

申し込み 4月18日の9:00から受け付けます(先着順)。直接中央図書館へ

## 丸火春の親子自然のつどい

☎ 少年自然の家 35-1697

と き 4月26日(土) 9:00~14:00

ところ 青少年の家(丸火自然公園内)

内容 丸火の野草観察、野草摘み  
ハイク、野草の試食(昼食会)

対象 市内在住・在勤の保護者と  
小学生以下の子ども及びその家族

定員 50人(先着順)

持ち物 野外活動のできる服装、雨具、  
タオル、軍手、台ふきん、筆記用具など

参加費 500円(昼食代含む、当日徴収)

申し込み 4月19日~23日(21日(日)は除く)に直接または電話・FAXで少年自然の家へ ☎36-2799

## エクセル・ワード教室

☎ ラ・ホール富士 53-4300

教室名	と き	内 容	定員	受講料
エクセル教室	6/3~26 毎週火・木曜日 10:00~12:00 計8回	表計算からグラフ 作成まで学びます	20人	8,000円
ワード教室	6/4~7/2 毎週水・金曜日 10:00~12:00 計8回	文章作成から編集 方法まで学びます		

ところ ラ・ホール富士 対象 勤労者、一般(学生は除く)

申し込み 5月7日~11日の9:00~20:30に直接ラ・ホール富士へ(応募者多数の場合は5月13日(火)9:00に抽せん)  
代理人での申し込みは1人分のみできます。

## 観光ボランティアガイド 養成講座受講生募集

☎ 商業労政課 55-2777

と き 5月~8月

ところ ラ・ホール富士

定員 30人程度

対象 来訪者へのおもてなしと、  
富士市の魅力をPRする活動  
ができる人

受講料 無料

申し込み 4月30日までに電話またはFAXで商業労政課へ ☎51-1997

## 水中エアロビクス・エアロビクス教室

☎ 施設利用振興公社 36-2131

教室名	と き	と ころ	対 象	定 員	受 講 料	申 込 込 み ・ 問 い 合 わ せ 先	
水中エアロビクス	5/12~7/21 毎週月曜日 (除く5/26) 10:00~11:30	各10回 19:00~20:30	温水プール	一 般	各 40人	5,500円	4月20日 8:30~9:00に本人が受講料と印鑑を持参し温水プールへ(応募者多数の場合は抽せん)
エアロビクス	5/9~7/11 毎週金曜日	計10回 19:00~20:30	温水プール 研修室		各 30人	4,000円	4月20日 8:30~9:00に本人が受講料を持参し温水プールへ(応募者多数の場合は抽せん)
	5/11~7/13 毎週日曜日	計10回 19:00~20:30	市立富士 体育館 剣道場		4月20日 8:30~9:00に本人が受講料を持参し市立富士体育館へ(応募者多数の場合は抽せん)		

## 個人参加公共施設見学

5月9日(金) 9:00~14:30

コース 市役所 森林墓園 くすの木学園 県富士水泳場  
昼食(市役所) 消防防災庁舎

対象 市内在住・在勤の人 定員 20人(今年度初めての人を優先)

持ち物 昼食、水筒、雨具、筆記用具など 参加費 無料

申し込み はがきに参加する人の住所、氏名、年齢、電話番号(1枚のはがきに2人まで申し込みできます)「5月9日見学希望」を書いて、〒417-8601 富士市役所広報広聴課「公共施設見学」係へ(4月21日の消印有効)

お子さま連れで参加希望する人は、申し込み前にお問い合わせください。

☎ 広報広聴課 55-2700

## 市民れんらく版

吉原高校 学校開放講座

と き 5月13日~平成16年2月10日  
原則として第2・3・4火曜日  
(8月除く) 18:30~20:30

ところ 吉原高校書道室

受講料 5,000円 定員 24人

内容 書道・表装(掛け軸制作)

対象 市内・富士宮市・芝川町に在住  
・在勤の18歳以上の人(高校生は不可)

申し込み 4月22日(火)18:30までに  
直接吉原高校へ ☎52-1440

**静岡県土地開発公社  
保有土地の公売**

ところ 久沢965(7区画)、三ツ沢621(5区画)  
平均面積 久沢310㎡ 三ツ沢210㎡  
(ともに地目「宅地」)  
価格 久沢 1,877万~2,500万円  
三ツ沢 1,384万~1,619万円  
対象 みずからの住宅を建築するための宅地を必要とする人  
募集 一般公募(同一区画で複数の応募があった場合抽せん)  
申し込み 4月7日~5月2日に電話で県土地開発公社用地部へ(希望者に資料を配布します)  
☎ 静岡県土地開発公社 054-254-6349

**県富士水泳場無料開放**

5月11日(日) 10:00~16:45  
詳しくは ☎ <http://www.across.or.jp/fujisuieijo>  
☎ 県富士水泳場 35-6022

**富士市民陸上競技大会**

☎ 文化スポーツ課 55-2876  
とき 5月25日(日) 8:30~  
ところ 富士総合運動公園陸上競技場  
対象 市内在住・在勤・在学の人  
(小・中学生は学校単位での参加)  
参加費 1人500円(ナンバーカード料と保険料)  
種目 小学生・中学生・一般(年代別)男女の部  
短距離、中距離、リレー、走り幅跳びなどの種目があります。  
出場制限 リレーは1校1チーム、1人2種目以内(一般の部)1人1種目(小・中学生)など  
申し込み 5月8日までに参加費を持参し、文化スポーツ課へ(一般の部は住所、氏名、年齢、電話番号、種目、所属を記入して、現金書留、郵便小為替での申し込みもできます)  
小・中学生は保護者の承諾書が必要です。

**平成15年度市政モニター募集**

☎ 広報広聴課 55-2700  
対象 平成15年1月1日以前から富士市に住んでいる満18歳以上の人(市の行政委員、公務員、議員を除く)  
活動内容 Eメール・FAX・郵送を使って行政からのアンケート(年4回程度)の回答、行政活動への建設的意見の提言など  
定員 100人(応募者多数の場合地域性や年齢・性別などを考慮し選考。結果は後日連絡します)  
謝礼 年間2,000円分の図書券(半数以上の回答をした人に限る)  
任期 2年  
申し込み 4月28日までに住所、<sup>フリガナ</sup>氏名、年齢、職業、電話番号、希望通信手段(Eメール・FAX・郵送)を明記し、郵送またはEメール、FAXで〒417-8601 富士市役所広報広聴課へ ☎51-1456  
☎ kouhou@city.fuji.shizuoka.jp

**フライングディスク・バドミントン・剣道・柔道・なぎなた・弓道・空手道教室**

☎ 文化スポーツ課 55-2876

教室名	と き	と ころ	対 象	定員	受講料	申 し 込 み 先
フライングディスク	5/9~30 19:00~21:00 毎週金曜日 計4回	市立富士体育館	小学生以上	50人 (応募者多数の場合は抽せん)	200円	4月30日までに郵送またはEメールで住所、氏名、年齢、電話番号を書いて、〒417-8601 富士市役所文化スポーツ課へ ☎ taiiku@city.fuji.shizuoka.jp ※小中学生は保護者同伴
初心者バドミントン	5/9~7/11 10:00~11:30 毎週金曜日 計10回		一般初心者		500円	4月24日までに往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号を書いて、〒417-8601 富士市役所文化スポーツ課へEメールでも可 ☎ taiiku@city.fuji.shizuoka.jp
バドミントン	5/22~8/28 19:00~21:00 毎週木曜日		一般	40人	4,500円	5月10日までに往復はがきに住所、氏名、年齢を書いて、〒416-0909 松岡2414-1富士市バドミントン協会 町田 方 ☎61-4693
剣道	5/13~8/5 19:00~21:00 毎週火曜日		一般	30人	3,000円	4月25日まではがきに住所、氏名、年齢、電話番号を書いて、〒419-0201 厚原602-1富士市剣道連盟 為田 方 ☎71-5994
柔道	5/2~7/25 18:30~21:00 毎週金曜日	市立富士体育館柔道場	小学生以上	40人	2,000円	4月30日までに電話で富士市柔道会 殿岡 方 ☎33-0177
なぎなた	5/17~8/23 9:30~11:30 毎週土曜日	市立富士体育館剣道場	小学生以上	20人	2,000円	4月21日~30日に電話で富士市なぎなた連盟 山口 方 ☎62-2834
弓道	5/16~8/29 19:00~21:00 毎週火・金曜日	総合運動公園弓道場	高校生以上	30人	3,000円	5月10日まではがきに住所、氏名、年齢、電話番号を書いて、〒417-0001 今泉3968-2富士市弓道協会事務局 佐野 方 ☎21-7740
空手道	6/6~9/5 小学生 18:30~19:30 中学生以上 19:30~21:00 毎週金曜日	市立富士体育館剣道場	小学生以上	各40人	月額2,000円	5月20日までに電話で富士市空手道連盟 石川 方 ☎52-1019

**4月の水道料金・下水道使用料**

納入期限 4月30日(水)  
(納入通知書は、当月中旬に郵送します)  
口座振替日 4月28日(月)



納入は2か月に1度です(地区によって納入月が異なります)

~納入は便利で確実な口座振替で~

市指定金融機関の窓口で直接お申し込みください。

持ち物 通帳・印鑑(届印)・水せん番号(各世帯配布の「使用水量等のお知らせ」に記載) 申込書は金融機関にあります。

問い合わせ 水道部営業課 55-2846



現在の市庁舎前通り



今月から始まる「富士市写真館」。広報広聴課で撮影した昔懐かしい写真やそれにまつわるエピソードなどをシリーズで皆さんに紹介します。

= 1 =

## 市庁舎と市庁舎前通り

### 昭和44年撮影



昭和四十四年

新庁舎建設中

昭和四十三年に新庁舎の建設が始まり、その完成は昭和四十五年。上の写真は市庁舎前通りの小潤井川橋から、建設中の新庁舎を撮影したものです。

写真にあるように、当時は旧東海道沿いに家が建ち並んでいて、現在、市の主要道路となつている青葉通りは、影も形もありませんでした。



市庁舎近くに住む  
佐野 ふみ子さん  
(永田町1)

昔は、近所に家が三軒しかなく、このあたり一帯は田んぼでした。周りに大きな建物がなかったため、あたりがよく見渡せました。市庁舎建設に伴い、区画整理が行われ、景色がまるで変わってしまいました。

昔を知らない皆さんにとって、今の街並みから、あのころの景色を想像することは難しいでしょうね。

平成十五年四月五日号

#### こちら編集室

人事異動により、編集室を去ることになった。情報発信の一番手は広報ふじであることには変わりない。より一層愛読されるよう、新スタッフで内容の充実を図っていくと確信しています。皆さんのご意見をお寄せください。(編集長)

「花<sup>ひ</sup>發クモ雨風多く、人生別離二足ル」  
4年間、多くの皆さんに取材に協力いただきありがとうございます。なみなみ注がれた杯を記者の皆さんと交わしたのもよい思い出。が、新たな出会いもある。新天地で頑張るぞ。(締めの人「ヨイショオ!」)

人口 242,503人 (前月比 - 63)  
男 120,673人 (- 49)  
女 121,830人 (- 14)  
世帯 83,991世帯 (+ 10) 3月1日現在  
編集・発行 富士市総務部広報広聴課  
〒417-8601 静岡県富士市永田町1-100  
☎51-0123(代) ㊟51-1456

